

第 6 回橋本市の自治と協働をはぐくむ委員会 会議録

日 時	令和 8 年 8 月 25 日(火)13 時 40 分から 15 時 35 分
場 所	旧市民会館 2 階 第 3 会議室 AB
出席者 (敬称略)	堀内 秀雄 乾 幸八 前田 陽一郎 森田 知世子 米坂 薫 上江 恵子 岸田 昌章 戸島 浩子 向 律子 【出席委員：9 名】
欠 席 者 (敬称略)	平家 利也 田村 亜美 石田 彪我 中川 多賀子 小原 秀紀 今田 実 松山 泰久 平田 敬二 福澤 稔 【欠席委員：9 名】
事 務 局	地域振興室 室長 前川朋久 副室長 大岡久子 主任 上原慎太郎 主査 村上知沙
次 第	1 開会 2 報告 (1) 正副 G 長会議 資料 1 正副 G 長会議録 3 議事 (1) 自治と協働の職員研修 資料 2 実施要項 (2) すこやか橋本まなびの日 (3) 提言書 資料 3 第 4 期提言書構成等、資料 4 提言書スケジュール (4) 協働の基本指針の見直し 資料 5 第二次指針案 (5) 10 周年記念誌 資料 6 構成案、資料 7 記念誌スケジュール (6) その他 4 閉会

1 開会

- 委員 18 名中 9 名出席により、委員会が成立していることを報告。傍聴者なし。
- 議事録署名人は乾幸八委員、戸島浩子委員。

2 報告

(1) 正副 G 長会議

資料 1 正副 G 長会議録

事務局から報告。内容については議事で説明。

3 議事

(1) 自治と協働の職員研修

資料 2 実施要項

事務局から説明。以下、決定事項。

- 令和 8 年度自治と協働の職員研修は、庁内の事例発表とワークショップ形式で実施。
- 実施日 9 月 29 日（火）二部制（午前 9：30～11：30、午後 1:30～3:30）
- 庁内事例発表 農林振興課「信太地区振興協議会」（植木係長）
いきいき健康課「第 2 層協議体」（岸部副主幹）
はぐくむ委員会「小学校出張授業について」（戸島委員、向委員）
→事例発表は 10 分程度。（発表 8 分+入れ替え 2 分）
- 司会担当を田村副委員長に依頼する。閉会挨拶は乾副委員長に決定。
- 研修の趣旨説明は、事務局が担当。これまでの職員研修のあゆみとして説明する。

(2) すこやか橋本まなびの日

事務局から説明。出展の意向確認。

- 規模を縮小して参加する。
 - 人員不足、委員の業務負担を考慮し、例年より出展規模及び内容を縮小する。
 - 出展内容については戸島委員を中心に関係者で検討する。

○ 委員意見

- 出展団体が増えた影響で例年通りのブースの広さを確保できないと聞いており、出展を辞退すると来年度以降の出展への影響が懸念される。
- 来場者アンケートを通して、はぐくむ条例の認知度など定点観測しているため、継続して出展すべき。
- はしもとプラチカの模擬店ブースと協働でなにかできないか。
- 「はぐくむの木」へのメッセージなど、子どものうちに経験してほしい。今年はないのかと残念な思いをさせたくない。
- 昨年度のまなびの日にボランティア参加してくれた方に声かけしてはどうか。

(3) 提言書

資料 3 第 4 期提言書構成等、資料 4 提言書スケジュール

事務局から説明。

○ 各 G 進捗状況について口頭報告

- 市民参画 G：小学校出張授業事業を中心に構成する。
- 情報共有 G：発行予定のはぐくむ通信について報告する予定。
- 協働のまちづくり G：地域運営組織をメインに構成する。

○ 第 7 回はぐくむ委員会で箇条書きしたものを文書で提出する。

(4) 協働の基本指針の見直し

資料 5 第二次指針案

事務局から説明。

- 庁内検討会議の内容確認を踏まえ、パブリックコメントを実施する予定。
- パブリックコメントは 11 月号広報で周知、12 月に意見募集の締切り予定。
- 委員から素案に対する意見を頂戴したい。
 - 委員会としての意見ではなく、委員個人としての意見を伝える。
 - 「～の点が良い」等がかまわないが、必ず何かしらのレスポンスをすること。
全体に対して「OK」等の一言で終わらせないこと。
 - 委員からの意見は 9 月末締切り。回答方法はメール、文書、LINE など個別相談可。

(5) 10 周年記念誌

資料 6 構成案、資料 7 記念誌スケジュール

事務局から説明。

- 松山委員を編集委員会事務局長、事務局上原を編集委員会事務局次長とする。
- 策定委員・第 1～4 期はぐくむ委員を対象にメッセージと写真の提供依頼を実施する。
合計 42 名。メッセージページ及び特集ページの囲み記事で掲載する。
- メッセージ原稿の締切りは 11 月末の予定。

○ 今後の検討事項

- メッセージの文量（100 字、50 字など）どうするか。
 - 読みやすく、興味深い内容に仕上げたい。委員等からのメッセージは川柳（5・7・5）や短歌（5・7・5・7・7）で考えてもらってはどうか。
- 職員研修にお越しいただいた講師にもメッセージ依頼してはどうか。
- 他自治体や企業などの 10 周年記念誌を AI 等を使って検索し、多くの方の関心を惹きつける記念誌になるよう研究すること。

4 その他

(1) 長期総合計画タウンミーティングについて

- 9 月～10 月に開催されるワークショップの参加者募集中。チラシ配布。

5 閉会

【会議録署名欄】

委員長 堀内秀雄

【会議録署名欄】

〆回橋本市の自治と協働をばいむ委員会

委員

乾 幸八

【会議録署名欄】

委員 戸島 浩子